

わかさ

住民一人ひとりの力がつながり、
大きな輪になるよう活動を支援していきます。

声をかたちに

社協だより

Vol.68

2019年6月14日
発行

CONTENTS

- 社協会費のお願い 2
- 五湖カフェボランティア募集・関係委員のご紹介 3
- 寄付者へのありがとうメッセージ 4
- 3分でわかる豆知識Vol.20「夏の上手な過ごし方とお勧め食材」 5
- 令和元年度予算・
福祉サービスの苦情解決をお手伝い・やさしさをありがとう 6
- キラめく福祉人・表紙の皆さん(美方高校ソフトボール部) 7
- きらりアート展作品募集・サマーボランティア体験募集 8



美方高校ソフトボール部の皆さん



この広報紙は共同募金の配分金を受けています。

「若狭町社協一般会費」にご協力お願いいたします!!

お預かりした会費は、平成28年4月から令和3年3月までの「みんなで支える幸せプラン(第3次若狭町地域福祉活動計画)」に基づいた地域福祉向上のために、重要な役割を担っております。何卒、趣旨にご賛同を賜り町民の皆さまが若狭町の地域福祉推進の一翼を担っていただきますよう、切にお願い申し上げます。

平成30年度に皆さまからお預かりした一般会費の金額

3,598,132円



会費の使い道 (若狭町の地域福祉に)

～社協が行う地域福祉事業は地域住民の皆さまによって支えられています～

外出支援サービス事業

公共交通機関の利用が困難で医療機関への通院が難しい高齢者や障がい者を対象とした送迎を行っています。



ボランティアセンター運営事業

ボランティア活動の拠点としてボランティアのコーディネートや出前講座等を開催しています。



家屋補修ボランティア

小地域福祉活動推進事業

集落の支え合い・助け合い活動を推進するため、懇談会、研修会の開催のほか小地域福祉活動推進モデル集落を指定しています。



盆踊り



ラジオ体操後抽選会

障がい者アート作品公募事業

障がい者の芸術才能の発掘と生きがいづくりおよび障がい者の理解と共生社会の実現のため公募事業を実施しています。



福祉総合相談事業

● 無料法律相談

毎月第2火曜日の午後に法律に関わる悩みに対して、弁護士が無料で相談に応じています。当日の朝8時30分から開催場所にて電話予約を受付けています。

● 心配ごと相談

毎月第2火曜日の午前に生活上のあらゆる悩みに対して民生児童委員が無料で相談に応じています。

生活困難者支援事業

日常生活に何らかの困難を抱えている方へ、専門の支援員が相談者に寄り添いながら関係機関と連携し、一人ひとりの状況に応じた必要な支援を行っています。

日常生活自立支援事業

生活福祉資金

たすけあい金庫

緊急食糧支援事業

五湖カフェ

ボランティア募集

地域の方々とふれあいながら一緒にボランティア活動をして頂けませんか!

ぜひお気軽にご連絡ください!



ボランティア内容 接客・キッチン内作業

対象者 西田地区にお住まいの方

活動場所 五湖の郷

活動日 毎月「5」のつく日 13:30～15:00

(5のつく土日祝日や梅の収穫時期はお休み)

※3班に分かれて交代制で行っています



〈ボランティアリーダー〉
大下 多喜子 さん

五湖カフェを始めてからももうすぐ三年目を迎えます。今までたくさんの地域住民の方にカフェに来て頂き感謝しています。このカフェは地域の方々と五湖の郷に入居されている方とのふれあいの場や地域の方々の交流の場として、いつも和気あいあいとした楽しいカフェです。皆さんも五湖カフェに遊びに来てください。お待ちしております。

【問い合わせ】

電話 0770-45-2837 (いずみ事業所)

担当 岩崎

主催: 西田地区ボランティア・若狭町社会福祉協議会 五湖の郷

7月、9月開催予定

7月5日(金)、7月25日(木)

9月5日(木)、9月25日(水)

※8月はお盆時期の為お休みします

若狭町社会福祉協議会 関係委員のご紹介

若狭町共同募金審査委員会

〈任期:平成31年4月1日～令和3年3月31日〉

(敬称略・順不同)

集落名	氏名	区分
関	山崎 和男	若狭町共同募金委員会会長
瓜生	清水 寛二	学識経験者
安賀里	橋本 米次	若狭町公民館長代表
三方	山中 雄大	社会福祉事業関係者
鳥浜	小堀 由美子	若狭町女性の会会長

※女性の会会長は、役職の任期終了まで

苦情解決第三者委員

〈任期:平成31年4月1日～令和3年3月31日〉

(敬称略・順不同)

集落名	氏名	備考
玉置	塚本 俊夫	苦情解決に社会性や客観性を確保し、利用者の立場や特性に配慮した適切な対応を推進するための委員
天徳寺	三木 千鶴	
北前川	河原 直治	
横渡	安井 幸子	

あいかとう

メッセージ



平成29年度助成事業報告書より「助成団体から寄付者の皆様への感謝の気持ち」を紹介します。

上中中学校

デイサービスセンターパレア若狭利用者上中祭ご招待

本校では、毎年上中祭で地域の一人暮らし高齢者をお招きしておもてなしをしていましたが、年々参加いただける高齢者の方々が減ってきていることもあり今年度は中止の方向で進んでいました。そんな中、デイサービス職員の方から連絡をいただき利用されている方々の訪問が決まりました。今後も高齢者の方とこのような交流活動を継続していくために助成金を効果的に活用させていただきたいと思っており、この活動がさらに発展することを期待しております。

吹奏楽部の出前コンサート

吹奏楽部は、あじさいマラソンや名水祭りを始め、熊川地区の文化祭、野木地区の敬老会、また、今年度はあきんどまつりやレピアでのクリスマス会にも参加させていただき、校区ではない三方地域の方々にも本校の活動を知っていただく機会が持てました。この助成金でいくつかの楽譜、パート練習用メトロノームを購入しました。地域の行事で演奏することは、上中生が地域に貢献できるとともに、上中生の頑張りを地域の方々に知ってもらえる貴重な機会となるため、今後もこの活動を継続していきたいと考えています。



みそまつりへの出店

今年度は、3年生の総合学習の一環として、みそまつりへの出店を行いました。その出店に必要な道具を購入させていただきました。参加して下さった方からは、「上中生頑張っているね」「楽しかった」「優しかった」(子どもから)という声をいただきました。参加者も生徒も充実した時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



パレア若狭での読み聞かせ

芸術部の生徒がパレア若狭での読み聞かせと、子どもたちとの交流活動を行いました。画用紙や色鉛筆を購入させていただきました。例年していることもあり、本校の生徒も楽しみにしていた様子で高いモチベーションで活動に取り組むことができました。子どもたちにも楽しんでもらえました。



このように、1年間で行った様々な活動を通して、周りの人や物に感謝する心や、地域に貢献することの大切さと喜びを育成することができました。今後もこのような活動と募金活動を継続し、より一層地域に貢献できる上中中学校を目指して行きます。



3分でわかる

豆知識

Vol.20

夏の上手な過ごし方とお勧め食材

じめじめと蒸し暑い梅雨が明けると、うだるような暑さの夏が到来しますね。

暑さが厳しくなってくるとつい冷たい物を摂りがちで、胃腸の働きが低下するとともに腸が冷える事で免疫力が落ちやすくなってきます。そうならない為にも体調管理が大切となりますので旬の食べ物積極的に摂って暑い夏を乗り切りましょう。



眠る事

十分な睡眠を

生活リズムを整え睡眠をきちんととるようにします。寝苦しさなどで夜間の睡眠が十分に取れない場合は昼寝で補う事も大切です。



程よい室温調整

高齢者の方は若い人に比べ体温の調節機能が低下している事が多く、熱中症になりやすい傾向があります。室温は27℃～28℃が適温と言われています。また扇風機やエアコンの除湿機能も有効に使ってみましょう。



十分な水分補給

人間の体の50～90%は水分でできていますが65歳以上の高齢者では50～55%と減少していきます。また何もしなくても一日に2.3ℓもの水分が奪われていきます。特に高齢者の方は1日コップ(200ml)7～8杯の水分を摂りましょう。



タンパク質・ビタミン中心の食事

基礎体力維持効果のあるタンパク質(肉、魚、卵、豆腐等)や疲労回復効果の高いビタミン中心(豚肉・レバー・うなぎ・胚芽米・豆類)がお勧めです。



梅干し

「一日一粒で医者いらず」

高血圧予防、血糖値上昇を抑える、骨粗しょう症予防、胃がん予防、など他にもたくさんの効果があるのでぜひ試してみてください。

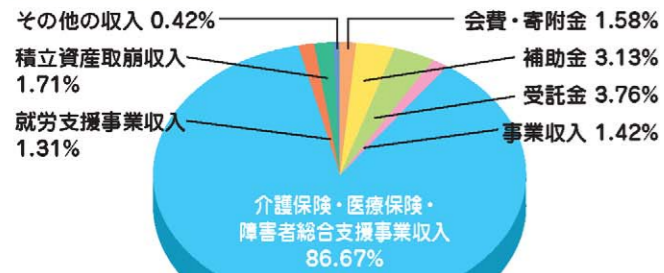


旬の野菜は一番栄養価が高く、季節外れの野菜とでは栄養価が「約3倍」違うとも言われています。特に夏野菜には(ゴーヤ、モロヘイヤ、枝豆、トマト等)ビタミンが豊富に含まれている物が多く、水分が多い野菜には、カリウムやミネラルがたっぷり含まれているので積極的に取り入れたいですね。

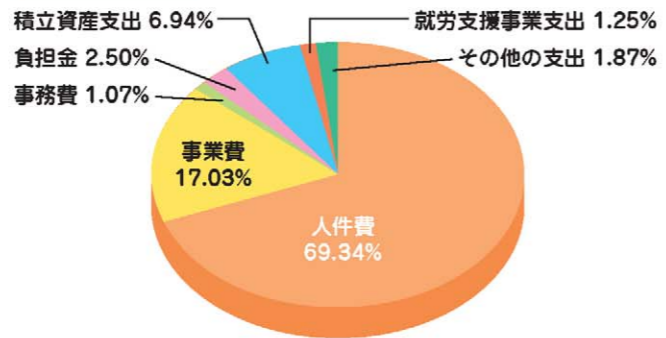


令和元年度 予算

収入の部 予算額：747,636,000円



支出の部 予算額：729,168,000円



※予算書はホームページで公開しています。http://www.w-shakyo.or.jp

福祉サービスの苦情解決をお手伝い

福祉サービスを利用して

- ◎いやな思いをした
- ◎サービス内容に不満がある
- ◎職員の対応が悪い など

事業所に直接話しにくい場合や、事業所との話し合いで解決できなかった場合などお気軽にご相談ください。秘密は必ず守ります(匿名でもかまいません)。

相談時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時(祝日・年末年始は除きます)
問い合わせ 福井県運営適正化委員会
 (〒910-8516 福井市光陽2丁目3-22 福井県社会福祉協議会内)
 TEL:0776-24-2347 FAX:0776-24-8942
 E-mail:kujyo@f-shakyo.or.jp

若狭町社協によせられた
平成30年度の苦情件数
9件

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。これらは、すべて解決しております。今後も若狭町社協で実施している事業について、皆さま方のご意見を真摯に受け止め、さらなるサービスの質の向上を目指してまいります。

やさしさをありがとう

「社会福祉事業に役立てて下さい」と下記の方々からご寄付をいただきました。預託や寄付いただきました金品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。

下記以外にも多くの方々から使用済み切手やエコキャップ等のご寄付をいただきました。ありがとうございました。(敬称略・順不同)

平成31年3月5日～平成31年4月30日

福祉基金

匿名(若狭町市場).....	5,000円	星川 昭一(若狭町三方).....	30,000円
匿名.....	50,000円	岡本 隆司(若狭町三宅).....	100,000円
泉原 功(若狭町田井).....	100,000円	気山区さわやか会有志(若狭町気山).....	5,510円

物品預託

鳥羽小学校.....	エコキャップ・インクカートリッジ	匿名(若狭町成願寺).....	電気カーペット等
匿名.....	切り枝(梅)	みぞみ女性の会.....	タオル・石鹸
西田女性の会.....	タオル	三方地区女性の会.....	タオル
匿名.....	オムツ	北前川女性の会.....	タオル・石鹸
匿名.....	カラーボール282個	鳥浜女性の会.....	タオル
匿名(若狭町気山).....	介護用品		

キラめく
ふくしびと
福祉人



勤務先：医療法人 敦賀温泉病院
 介護老人保健施設 ゆなみ
 職種：介護福祉士

いわもと めぐみ
岩本 恵

● どのような仕事内容ですか？

認知症や病気によって、介護が必要となった高齢者の方の入浴・食事・排泄など日常生活の援助をしたり、不安な思いをしている方に少しでも安心して、その人らしい生活を送って頂けるよう、お手伝いしています。

● やりがいを感じる時は？

自分がかけた一言で利用者様の表情が明るくなったり、ありがとうという言葉をもらえたときに、この仕事をやっていて良かったなあとやりがいを感じます。

● 福祉の仕事を知ってもらうために一言！

よく、まわりの方から「介護の仕事って大変そうだね」と言われますが、利用者様と関わっていく中でその方のお茶目な部分を知れたり、冗談を言って笑い合ったり、大変さよりも楽しさの方が大きいことを知ってもらいたいです。



表紙の皆さん

美方高校ソフトボール部 取材日：4月23日



(部長) 久保 衣瑠

●人数

1年：選手5名、マネージャー1名 2年：選手5名、マネージャー1名
 3年：選手7名、マネージャー2名 計21名

●顧問、部長

(顧問) 三宅 敦 (副顧問) 内藤 雄樹 (部長) 久保 衣瑠

●練習日時

平日：16時15分～18時30分
 休日、祝日：9時～12時

●実績

福井県民スポーツ祭 3位

部活内容は？

キャッチボール、トスパッティングなどの基礎練習。ノック、シートなどの実践練習。筋トレ、体幹トレなどのトレーニング。

目標は？

「北信越初戦突破!」。昨年度のチームでは達成できなかった北信越出場という目標を受け継ぎ、そして今のチームでは1つ上の北信越で1勝したいという思いがあります。

夢は？

応援されるチーム、応援したくなるようなチームになる事。夢をかなえるためにも、当たり前なことは当たり前に行い、明るく元気に挨拶、たくさんの人への感謝の気持ちをもって行動しています。

みなさんの部活を漢字1文字で表すと？

「咲」。花が弾けて咲くように私たちはつらい時こそ笑顔を大切に、いつも弾けるような笑顔で活動してどんなことにも立ち向かっていける集団だからです。

1番の思い出は？

綾部遠征です。2日間を通して、自分たちの苦手としていた試合の流れや我慢強さを意識してプレーすることができ、自分たちの成長を感じられたからです。

第10回

きらりアート展

作品
募集中!

県内の障がい者および特別に支援を必要とする児童・生徒を対象に作品を公募します(個人・共同作品の別は問いません)。独創性、創作意欲など、その優れた魅力を審査し、パレア若狭ギャラリーにおいて、「きらりアート展」として展示・紹介します。

出品申込締め切り

9月6日(金) 当日消印有効

※学校関係は作品搬入時(9/11(水)~9/14(土))でも可とします。

募集作品 絵画・版画・書・写真・平面的な造形工作物や織物など、壁に展示できる**平面アート作品**

応募資格

- 福井県内在住または在勤している障がいのある方およびそのグループ
- 福井県内の特別に支援を必要とする児童・生徒およびそのグループ

詳しい内容については下記事務局へお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】

きらりアート展実行委員会事務局(パレア若狭本所内)
TEL: 0770-62-9005 担当: 山本



サマーボランティア体験2019

ボランティアを
しよう!

活動を通して「つながり」と支え合う社会の「価値」や「豊かさ」を実感できる、豊富な活動メニューの中から興味・関心のあるボランティア活動を選んで体験することができます。この夏、新しいことにチャレンジしてみませんか?

参加対象

福井県内に在住・在勤・在学する小学生高学年以上で、ボランティア活動に関心のある方。
ただし、小学生は原則、保護者同伴とします。

町内の受け入れ先

- 松寿苑 特別養護老人ホーム(井ノ口)
- コミュニティーネットワークふくい 若狭事業所(下夕中)
- 若狭町社協 障がい者デイサービスセンター五湖の郷(田井)

ボランティア体験期間

令和元年
7月20日(土)~9月28日(土)

ボランティア参加申込受付期間

令和元年
7月1日(月)~9月9日(月)

【問い合わせ】

若狭町社会福祉協議会 パレア若狭本所
TEL: 0770-62-9005 担当: 百田